

# 日枝神社例大祭

関外総鎮守 お三の宮 イセザキ・モール1・2st.



お三の宮日枝神社大神輿



火伏神輿行列



町内大神輿/千貫神輿

平成22年行事予定 ※スケジュールは変更になる場合があります。

9月14日(火)~16日(木) 町内大神輿をエクスセロ伊勢佐木(旧渡辺稲藪西園)に展示 9月17日(金)~19日(日) 火伏神輿・獅子舞を有隣堂前に展示

## 9月18日(土) 3時~ 「火伏神輿行列」 伊勢佐木町1・2丁目



高村光雲作 獅子舞

雅楽の生演奏を先導に、白装束の担ぎ手約30人が厳かに行列します。高村光雲作の神輿、関東大震災・横浜大空襲と、2度の苦難を乗り越えたことから、重呼ぶともなく、「火伏(ひふせ)の神輿」との名が付き、災難よけの神輿として崇められています。通常、神奈川県立歴史博物館に展示されているものを、期間中特別に展示・行列します。

1時~ 「和太鼓演奏」有隣堂横 4時30分~ 「町内中神輿渡御」伊勢佐木町1・2丁目

## 1時~ 「車いす神輿」 伊勢佐木町1・2丁目

障害を持つ方から、神輿を担ぎたいとお声をいただき始めた企画も、今年でちょうど10年を迎えました。



車いす神輿

## 9月19日(日) 2時~ 「町内大神輿渡御」 伊勢佐木町1・2丁目

## 5時20分~ 「お三の宮日枝神社大神輿(千貫神輿)奉安」 有隣堂前

2時~ 「和太鼓演奏」有隣堂横 3時~ 「町内山車巡行」伊勢佐木町1・2丁目

OLD but NEW  
1・2st.  
イセザキ・モール  
YOKOHAMA

www.isezaki.jp 最JR・地下鉄横内駅 京浜東北線日ノ出町駅 藤みなとみらい線高車道駅 下車 ☎045-281-7535

# お三の宮日枝神社のいわれとおまつり

現在の横浜市の中心である伊勢佐木町から、お三の宮所在地までは、釣鐘の形をした入海でした。江戸幕府などの御用達として石材木材商を営んでいた吉田勘兵衛が、この入海を埋め立て新田を築きました。この折勘兵衛は、寛文13(1673)年新田住民の安寧幸福や五穀豊穡を祈り、江戸赤坂日枝神社より勧請し、お三の宮日枝神社を創建しました。

日枝神社は、古くは山王社・山王大権現・山王宮と称せられました。今では「お三の宮」「お三さま」と呼ばれ親しまれています。これは、山王宮→山の宮→おさんの宮と転訛し、新田埋め立ての「お三の人柱伝説」と結びつけて「お三の宮」と書かれるようになった為と思われ。例大祭は9月敬老の日前の金・土・日曜日に開催されます。

高村光雲製作 火伏神輿



## 平成22年行事予定

※スケジュールは変更になる場合があります。

9月14日(火)

～16日(木)

町内大神輿を  
エクセル伊勢佐木  
(旧松坂屋西館)に展示

9月17日(金)

～19日(日)

火伏神輿・獅子頭を  
有隣堂横に展示(遷座)

9月18日(土)午後

11時～ 和太鼓演奏(有隣堂横)  
車いす神輿(伊勢佐木町1・2丁目)

3時～ 火伏神輿行列(伊勢佐木町1・2丁目)  
白装束の町内有志が行列

11時  
30分～ 町内中神輿渡御(伊勢佐木町1・2丁目)

9月19日(日)午後

2時～ 和太鼓演奏(有隣堂横)  
町内大神輿渡御  
(伊勢佐木町1・2丁目)

3時～ 町内山車巡行  
(伊勢佐木町1・2丁目)

5時  
20分～ お三の宮日枝神社  
大神輿(千貫神輿)奉安  
(有隣堂前)



## お三の宮日枝神社の大神輿

社宝大神輿は千貫神輿とも呼ばれ、昭和9年境内に作業場を設け、半年を要して制作されました。高さ約3m70cmという堂々たる姿は、その大きさ、巧緻さ、荘重さ等、横浜随一の大神輿です。昭和30年代後半までは3日にわたり飾り立てた黒牛に引かせていましたが、現在は小型トレーラーで牽引しています。猿田彦神、蔵い神職により先導され、氏子・崇敬者と共に丸一日かけて氏子町内を御巡行致します。



## 火伏の神輿

火伏の神輿は、大正天皇即位記念事業の1つとして企画されたものです。伊勢佐木町は横浜一の神輿を鎮守に奉納したいと当時の帝室技芸員 高村光雲先生に助力をお願いしました。設計には東京芸術学校の島田教授、製作主任は神輿造りの第一人者といわれた小川氏、彫刻は光雲先生自らが彫刀をふるわれました。関東大震災や戦災をまぬがれたことから誰言うともなく、苦を散ずる、火を逃れた霊験を讃え「火伏の神輿」といわれるようになりました。平成17年から白装束の氏子による行列が再現されています。(行列再現は今年で6年目です)

## 高村光雲作 獅子頭



光雲先生が、珍しい喬木樹材を手に入れた折りに、大正天皇御成婚奉祝献上品の鷹を謹製中であつた為、同じ刀で彫られた作品。生涯を通じて代表作の1つとして、まことに得難い逸品です。

## 車いす神輿

障害のある人たちからのお神輿を担ぎたいという希望をかなえるため、伊勢佐木町1・2丁目青年部の肝いりで始まった「車いす神輿」も今年でちょうど10年目になります。演劇会の皆さんのサポートも受けて、ますますはりきっています。



## 高村 光雲(たかむら こううん 1852年-1934年) 仏師、彫刻家

江戸下谷出身。高村光太郎、高村豊周は息子。写真家の高村規は孫。1863年から仏師高村東雲の元に徒弟となる。後に東雲の姉の養子となり高村姓を名乗る。1890年から東京美術学校に勤務、翌年に彫刻科教授、帝室技芸員に任ぜられる。1893年には老猿をシカゴ万博に出品。1919年には山雲河護をパリ万博に出品。1926年に東京美術学校を退職し、名誉教授に。

代表作:老猿(東京国立博物館蔵)、西郷隆盛像(上野公園)、楠公像(皇居前広場)



## お三の宮日枝神社 ~ 横浜関外総鎮守 ~

- 神 様【御祭神】大山咋命(おおやまくひのみこと) 【相殿神】宇迦之御魂命(うがのみたまのみこと) 例大祭 9月敬老の日前の金・土・日曜日
- 場 所 横浜市南区山王町5-32 ●交 通 横浜市営地下鉄「吉野町」駅下車 京浜急行「南太田」駅下車徒歩3分
- 電 話 045(261)6902